

令和8年1月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年1月分について、輸出額は「自動車」などが減少したものの、「石油製品」、「プラスチック」などが増加したことから、同 0.0%の増加となった。また、輸入額は「液化石油ガス」などが増加したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが減少したことから、同 11.8%の減少となった。
その結果、差引額は1,006億円（同 19.6%の減少）の輸入超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
四日市港	833億円	+0.0%	1,839億円	▲11.8%	▲1,006億円	▲19.6%
	18ヵ月ぶりの増加		3ヵ月連続の減少			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	石油製品	116億円	+113. 5%	輸 入	増加品目	(1)	液化石油ガス	90億円	+139. 2%
		(2)	プラスチック	52億円	+72. 1%			(2)	石炭	52億円	+168. 9%
		(3)	自動車の部分品	81億円	+32. 4%			(3)	石油製品	81億円	+38. 5%
	減少品目	(1)	自動車	58億円	▲63. 2%		減少品目	(1)	原油及び粗油	904億円	▲22. 5%
		(2)	鉱物性タール及び粗製薬品	23億円	▲36. 2%			(2)	液化天然ガス	342億円	▲16. 3%
		(3)	ゴム製品	11億円	▲50. 0%			(3)	自動車	61億円	▲17. 6%
	地域別動向		アジア、中南米が増加、西欧は減少				地域別動向		中東が減少、北米は増加		

（参考）ドルレートは、156.91円（前年同月比0.2%、0.29円の円高）であった。
注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。